

令和5年4月28日

奥州市議会政務活動費収支報告書

奥州市議会議長 宛

議員氏名 廣野 富男

令和4年度分の政務活動費の収支を次のとおり報告します。

1 収入

項目	金額	内訳
政 務 活 動 費	144,000 円	@12,000 円×12 月
自 己 負 担	2,775 円	
合 計	146,775 円	

2 支出

項目	金額	内訳
研 究 研 修 費	36,770 円	別紙のとおり
調 査 旅 費	62,165 円	別紙のとおり
資 料 作 成 費	円	
資 料 購 入 費	3,300 円	別紙のとおり
広 報 費	44,540 円	別紙のとおり
広 聴 費	円	
要請及び陳情活動費	円	
会 議 費	円	
人 件 費	円	
事 務 所 費	円	
合 計	146,775 円	



令和4年度 政務活動費 支出内訳表

議員名	廣野 富男
-----	-------

項目	整理番号	金額	内 訳
1 研究研修費			
	01-01	6,000	市政調査会活動費負担金
	01-02	30,770	地方議員研究会主催：議員セミナー
	小 計	36,770	
2 調査旅費			
	02-01	47,670	奥州みらい会派行政視察旅費（兵庫県養父市、豊岡市）
	02-02	6,410	奥州みらい会派行政視察旅費（兵庫県養父市、豊岡市）
	02-03	8,085	奥州みらい会派行政視察旅費（兵庫県養父市、豊岡市）共通経費
	小 計	62,165	
3 資料作成費			
	小 計	0	
4 資料購入費			
	04-01	3,300	情報誌等
	小 計	3,300	
5 広報費			
	05-01	30,540	奥州みらい会派会報「奥州みらい通信No.6」の発行と配布
	05-02	14,000	令和4年議会活動概要報告 印刷代
	小 計	44,540	
6 広聴費			
	小 計	0	
7 要請及び陳情活動費			
	小 計	0	
8 会議費			
	小 計	0	
9 人件費			
	小 計	0	
10 事務所費			
	小 計	0	
合 計		146,775	

政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 01
			支出整理日	令和 04 年 06 月 30 日
令和 4 年度	議員名	廣野 富男	支出項目	研究研修費

金 額	6,000	円
-----	-------	---

使途： 市政調査会活動費負担金

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	負担金	R04-06-30	6, 000		6, 000
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			6, 000	0	A 6, 000
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（（按分がない場合はA再掲））					C 6, 000

備考	

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

受 領 書

金 6, 0 0 0 円也

ただし、市政調査会活動費負担金 (@6,000×1人分) として、上記のとおり正に受領いたしました。

令和4年6月30日

廣 野 富 男 様

奥州市議会市政調査会

会長 菅原 明 

政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 02
			支出整理日	令和 05 年 03 月 28 日
令和 4 年度	議員名	廣野 富男	支出項目	研究研修費

金 額	30,770	円
-----	--------	---

使 途： 地方議員研究会主催：議員セミナー
3/28 質問力をアップする現場のヒント（理解編&難問編）

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	受講料 2 講座×15,000円	R05-03-28	30,000		30,000
2	振込手数料	R05-03-27	770		770
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			30,770	0	A 30,770
按分の内容			按分割合	B	
按分後対象支出額（A×B（（按分がない場合はA再掲））					C 30,770

備考	

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

(奥 州 市 議 会)

政務活動費 支出整理票			整理番号	02 - 01
			支出整理日	令和 04 年 09 月 21 日
令和 4 年度	議員名	廣野 富男	支出項目	調査旅費

金 額	47,670	円
-----	--------	---

使途：奥州みらい会派行政視察旅費（兵庫県養父市、豊岡市）

視察日：10月5日（水）～6日（木）

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	航空券（花巻～伊丹）	R04-09-21	19,840		19,840
2	航空券（伊丹～花巻）	R04-09-21	20,440		20,440
3	高速バス（伊丹～福知山）	R04-09-21	1,700		1,700
4	JR（福知山～八鹿）	R04-09-21	1,960	1,190	770
5	JR（八鹿～豊岡）	R04-09-21	330		330
6	JR（豊岡～宝塚）	R04-09-21	4,590		4,590
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			48,860	1,190	A 47,670
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 47,670

備考	特急代（明細No. 4）は区間距離100km未満のため対象外

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

領 収 書		No 017128	
廣野 富男 様		令和 平 4 年 9 月 21 日	
収 入 印 紙	748860		
但し、書旅行代金として、上記正に領収いたしました。			
視察交通費			
近畿日本ツーリスト 特約店 水沢ツーリストサービス株式会社 岩手県奥州市水沢南町3番17号 TEL: (0197) 24-7301 FAX: (0197) 24-7312			
A-B	059632		

No. 3478-3
DATE: 2022年09月20日
PAGE: 1

岩手県知事登録旅行業第2-76号
水沢ツーリストサービス株式会社
近畿日本ツーリスト特約店

奥州市議会 様

〒023-0851 岩手県奥州市水沢南町3番17号
TEL: 0197-24-7301 FAX: 0197-24-7312

請 求 書

毎度、当社をご利用頂き、誠にありがとうございます。
下記の通りご請求させていただきますので、宜しくお願い致します。

ご 請 求 内 容				ご請求金額
☐ 出発日	2022年10月05日 (水)	2日間	(AB0001)	
☐ ツアー名	奥州市議会様/兵庫			
☐ 予約No.	8396			
☐ 明 細				
JAL航空券代				
10/5花巻～伊丹 先得	(	¥19,840 X 6)		¥119,040
10/6伊丹～花巻 先得	(	¥20,440 X 6)		¥122,640
船車券				
10/5伊丹空港～福知山	(	¥1,700 X 6)		¥10,200
JR代金				
10/5福知山～八鹿	(	¥1,960 X 6)		¥11,760
10/5八鹿～豊岡	(	¥330 X 6)		¥1,980
10/6豊岡～宝塚	(	¥4,590 X 6)		¥27,540

この請求書により請求書No.3478-2はVOID(無効)とします。

お支払は下記口座へ

月 日 までにお振込みお願い致します。

ご請求金額 ¥293,160

ご入金金額 ¥259,080

今回ご請求額 ¥34,080

☐ 振込先: 水沢信用金庫 駅前支店 普通: 0020323
口座名: 水沢ツーリストサービス株式会社

担当者

お振込み手数料はお客様負担となりますのでご了承下さい。

政務活動費 支出整理票			整理番号	02 - 02
			支出整理日	令和 04 年 10 月 05 日
令和 4 年度	議員名	廣野 富男	支出項目	調査旅費

金 額	6,410	円
-----	-------	---

使途： 奥州みらい会派行政視察旅費（兵庫県養父市、豊岡市）

視察日：10月5日（水）～6日（木）

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	宿泊費(豊岡グリーンホテルモリス)	R04-10-05	6,410		6,410
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			6,410	0	A 6,410
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（（按分がない場合はA再掲））					C 6,410

備考	

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

Toyooka Green Hotel Morris
http://www.hotel-morris.co.jp/
Tel 0796-23-5551
〒668-0032 豊岡市千代田町6-32
★御予約はお電話、又はHPで・・・★

請求領収書

ご芳名 廣野富男 様
お部屋番号 0507
ご到着日 22/10/05
人数 1 名
ご出発日 22/10/06

【 前受金 】

22/10/05
現金 6,410

【 ご利用 】

22/10/05 (1泊)
ご宿泊代 1 6,410
小計 6,410
ご利用金額 6,410
(内消費税) (582)

No.108055474

印紙

—

政務活動費 支出整理票			整理番号	02 - 03
			支出整理日	令和 04 年 10 月 06 日
令和 4 年度	議員名	廣野 富男	支出項目	調査旅費

金 額	8,085	円
-----	-------	---

使途：奥州みらい会派行政視察旅費（兵庫県養父市、豊岡市）共通経費

視察日：10月5日（水）～6日（木）

No.	支出の明細		支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	ジャンボタクシー(役所～空港)		R04-10-05	19,370		19,370
2	ジャンボタクシー(空港～役所)		R04-10-06	18,670		18,670
3	視察先（養父市）タクシー代		R04-10-05	850		850
4	視察先（養父市）タクシー代		R04-10-05	930		930
5	阪急電鉄		R04-10-06	690		690
6	阪急電鉄		R04-10-06	690		690
7	モノレール		R04-10-06	400		400
8	モノレール		R04-10-06	400		400
9	モノレール		R04-10-06	400		400
10	視察先お土産（2か所分）		R04-10-04	6,112		6,112
合 計				48,512	0	A 48,512
按分の内容		6人			按分割合	B 1 / 6
按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））						C 8,085

備考	領収書は奥州みらい共通経費整理票02-01に添付

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

政務活動費 支出整理票			整理番号	04 - 01																																																																																					
			支出整理日	令和 03 年 05 月 26 日																																																																																					
令和 4 年度	議員名	廣野 富男	支出項目	資料購入費																																																																																					
金額 3,300 円																																																																																									
使途： 情報誌等																																																																																									
<table><tr><td>No.</td><td>支出の明細</td><td>支出日</td><td>領収書金額</td><td>対象外</td><td>対象支出額</td></tr><tr><td>1</td><td>議員NAVI Plus</td><td>R03-05-26</td><td>19,800</td><td>16,500</td><td>3,300</td></tr><tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>9</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td colspan="3">合 計</td><td>19,800</td><td>16,500</td><td>A 3,300</td></tr><tr><td colspan="3">按分の内容</td><td colspan="2">按分割合</td><td>B</td></tr><tr><td colspan="5">按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））</td><td>C 3,300</td></tr></table>						No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額	1	議員NAVI Plus	R03-05-26	19,800	16,500	3,300	2					0	3					0	4					0	5					0	6					0	7					0	8					0	9					0	10					0	合 計			19,800	16,500	A 3,300	按分の内容			按分割合		B	按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 3,300
No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額																																																																																				
1	議員NAVI Plus	R03-05-26	19,800	16,500	3,300																																																																																				
2					0																																																																																				
3					0																																																																																				
4					0																																																																																				
5					0																																																																																				
6					0																																																																																				
7					0																																																																																				
8					0																																																																																				
9					0																																																																																				
10					0																																																																																				
合 計			19,800	16,500	A 3,300																																																																																				
按分の内容			按分割合		B																																																																																				
按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 3,300																																																																																				
<table><tr><td rowspan="4">備考</td><td>明細No.1は、支出日が令和 3 年度中であるが、契約期間のうち令和 4</td></tr><tr><td>年度の 2 カ月分（4 月及び 5 月）は、令和 3 年度の政務活動費から</td></tr><tr><td>は支出していないため、令和 4 年度の支出とするもの</td></tr><tr><td>年額19,800円÷12月×2月分=3,300円</td></tr></table>						備考	明細No.1は、支出日が令和 3 年度中であるが、契約期間のうち令和 4	年度の 2 カ月分（4 月及び 5 月）は、令和 3 年度の政務活動費から	は支出していないため、令和 4 年度の支出とするもの	年額19,800円÷12月×2月分=3,300円																																																																															
備考	明細No.1は、支出日が令和 3 年度中であるが、契約期間のうち令和 4																																																																																								
	年度の 2 カ月分（4 月及び 5 月）は、令和 3 年度の政務活動費から																																																																																								
	は支出していないため、令和 4 年度の支出とするもの																																																																																								
	年額19,800円÷12月×2月分=3,300円																																																																																								
領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）																																																																																									

ゆうちょ銀行(郵便局)・金融機関・コンビニエンスストア(裏面参照)のいずれの店舗からでもお支払いいただけます。
【取引銀行】(当座預金)みずほ銀行青山支店 0013161 三井住友銀行長野支店 0005986 八十二銀行本店営業部 2000858

1 / 1

(奥 州 市 議 会)

政務活動費 支出整理票			整理番号	05 - 01
			支出整理日	令和 05 年 02 月 21 日
令和 4 年度	議員名	廣野 富男	支出項目	広報費

金 額	30,540	円
-----	--------	---

使途： 奥州みらい会派会報「奥州みらい通信No.6」の発行と配布

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	印刷代 18,000部	R05-02-21	118,800		118,800
2	振込手数料	R05-02-21	550		550
3	新聞折込料 17,390部	R05-02-21	63,125		63,125
4	振込手数料	R05-02-21	770		770
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			183,245	0	A 183,245
按分の内容 6 人			按分割合	B 1 / 6	
按分後対象支出額（A×B（（按分がない場合はA再掲））					C 30,540

備考	領収証は奥州みらい共通経費整理票05-01に添付

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

政務活動費 支出整理票			整理番号	05 - 02
			支出整理日	令和 05 年 02 月 24 日
令和 4 年度	議員名	廣野 富男	支出項目	広報費

金 額	14, 000	円
-----	---------	---

使途： 令和 4 年議会活動概要報告 印刷代

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	印刷代（140部）	R05-02-24	14, 000		14, 000
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			14, 000	0	A 14, 000
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（（按分がない場合はA再掲））					C 14, 000

備考	

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

領 収 証		奥州市市議会議員 廣野富男 様 No. _____	
★		¥ 14,000 -	
但		77-20-15として (720×140部)	
		R5 年 2 月 24 日 上記正に領収いたしました	
内 訳			
税抜金額		7	
消費税額等(%)			
取 入 印 紙		奥州市議会 事務局長 堀池 照彦	
コクニ ユウ-1097			

令和4年議会活動概要報告

発行日：R5.2.25

発行責任者：廣野富男 連絡先

05-2227

1. 今期の役職 (任期：令和4年度～5年度)

- 総務常任委員会委員長、
- 議会運営委員会委員



奥州市議会議員 廣野 富男

2. この一年を振り返って

日頃より、みなさまのご支援ご協力をいただき御礼を申し上げます。

昨年の改選期には、皆様のお支えで三度市議会にお送りいただき重ねて御礼を申し上げます。今後も、皆さんの付託を応えられるよう日々の活動に精進してまいります。コロナ禍での活動に制約はありますが不断の会話に努め市政に反映できるよう取組んでまいりますので、どうか気軽に声をかけくださいますようよろしくお願いいたします。

さて、令和4年を振り返りご報告をします。

令和4年は市長選挙と市議会議員選挙でスタートを切りました。市議会選挙は少数激戦も予想されましたが、市議選は市政初の無投票となり、市長選は現職に大差で勝利した倉成市長が誕生しました。

市議会では、議長選において初の議長マニフェストを公約に掲げた菅原由和氏が当選。

菅原議長が掲げた「議会活動の見える化」、「政策立案・政策提言サイクルの充実強化」、「議員間討論の制度化」、「議員のなり手不足解消と主権者教育の推進」をもとに、議員、議会事務局、市民ともに「チーム奥州市議会」として一丸となった取り組みに臨んでいます。

一方、倉成市長が率いる行政側は、「協働のまちづくり」を継承しながらも、財政硬直化による「閉塞感」と「地域エゴ」を変革するため、市長直轄のプロジェクトを立上げ「市民に寄る添う市政」の実現に、スピード感をもって精力的に諸課題に取り組んでいます。

前議長の副市長任命と、各部長に一定の責任と権限を与えた市政運営には驚きもありましたが、今では議会との連携強化と市政のスピード力に効果をあげているものと感じています。

小沢前市長は元相原市政からの「変革」を訴え勝利しました。あれから12年、同じ「変革」を旗印にそれぞれが新たなリーダーとなりましたが、その手法と情報量の豊かさ、培われたリーダー性には大きな違いを感じた一年でした。

新市立病院の建設、メイプル再生への財政投入、公共施設の統廃合や民間移譲、次期工業団地の取り組みなど、かつてない速さで進められています。議員の多くは、圧倒的な支持で当選した倉成市政を当分、様子見という雰囲気が漂っていますが、私は市民の声を聴きながらシッカリ市政運営のチェックに努めたいと新たに感じている次第です。

以降、この一年間の一般質問概要をはじめ主な事業等についてお知らせします。

3. この1年間の「一般質問」概要

- 6月定例会
- I. 施政方針に掲げた「市民に寄り添う市営運営」について質す。
- ・地域エゴとは何を捉えたのか。
 - ・副市長二人制をとるのか。
 - ・市民要望に対する市長不対応は「寄り添う市政」といえるか。
- II. 市長が公約で掲げた周産期医療について質す。
- ①産科不在で本市の周産期医療体制をどう作るのか。
 - ②大学病院との専門医との遠隔システムとは。
 - ③市長が掲げる「奥州モデル」とは。

- 9月定例会
- I. 小さな拠点づくりとネットワークについて質す
- ①衣川モデルの事業内容と財政支援の考え方は。
 - ②「小さな拠点づくり」ガイドブックの作成と情報の共有化を。
 - ③地区内交通システムは不便で不効率。都市拠点への乗り入れを。
- II. 学校環境の整備について教育長に質す。
- ①学校施設整備の現状と4年度の修繕見通しは。
 - ②稲瀬小学校の東側未舗装と非常階段の早期修繕を。

- 12月定例会
- I. 農業政策について質す。
- ①水田活用直接支払制度見直しに対する対応と生産者説明を。
 - ②担い手確保対策と令和5年度の取組みは。
- II. デジタル社会に向けた取組みを質す。
- ①テレワークの実施状況と課題は。
 - ②ネット環境の整備状況は。
 - ③デジタル化に対応できない市民への講習会の取組みは。
 - ④デジタル田園都市構想に対する取組みは。

- 令和5年2月定例会
- I. 産業振興について質す。
- ①江刺フロンティアⅡの工事関係者の住環境への対応と次期工業団地の規模と計画時期は。
 - ②1,400名雇用に伴う道路、住環境、教育等諸課題への対応は。
 - ③北上金ケ崎パシフィックルート整備期成同盟会の活動見通しは。
- II. 地域資源への取組みを質す。
- ①下水汚泥を活用した汚泥肥料の利用拡大と施設整備の見通しは。
 - ②温泉施設におけるバイオマスボイラーの導入を。



4. 令和4年の議会トピックス

執行側から議案等の事前説明の場である全員協議会での主要内容。16日間64件の中からピックアップ

- 5月： 奥州西学校給食センター整備概要示される。新築工事費33億7千万円。
工事期間：令和6年～7年度。完成後1日4,500食を供給。地場農産物の自給率の確保を要請。
- 6月： 衣川荘を「永寿商事㈱」に譲渡。譲渡前の修繕7,552万円と運営経費5,000万円を経営安定のため支援する。巨費投入後に投機目的に他民間に譲渡される懸念を質した。
市内3スキー場のうち国見平スキー場を市が継続して運営することが示される。
越え路スキー場とひめかゆスキー場は地元活用の見込みがない場合、休止方向。
- 7月： 市立5医療施設を維持し地域医療ネットワークの中で市立医療施設としての役割を果たすため、「病院経営強化プラン策定支援業務」をコンサルティング業者に委託する意向。
江刺地域の地域医療のあり方、財政的課題を質した。
コロナ禍における原油価格、物価高騰対策の一環として農業用肥料高騰対策支援172,375千円の支援追加の意向。市単独の上積み支援を要請す。
- 8月： 7月の大雨による被害報告あり。道路・河川・農地等114件発生。
うち104件もが江刺に被害をもたらした。早期復旧を要望。
日帰り温泉である黒滝・国見平温泉の民間移譲スケジュールが示される。
令和5年度以降2～3年程度指定管理運営を目指し、公募うえ民間移譲や指定管理の意向がない場合は休止する方針。十分な地元との協議を要請す。
- 9月： 「小さな拠点づくり」モデル事業構想示される。過疎化が著しい中、地域の将来像である地域ビジョンを定めていた衣川地区を選定。実証の結果、有効な施策を他地域に広げる意向。
可能なものは他地域においても展開できるようガイドブックの提供を要望。
・8月の大雨被害報告あり。住宅被害2件、道路河川等34件。うち江刺12か所で発生。
・奥州市地域医療体制及び新病院建設に関する市民説明会の開催、財政見通し、水道事業計画の見直しの説明を受ける。
- 10月： 市内工業団地の公募結果と広表工業団地の整備方針の変更、次期工業団地選定調査をする意向示される。
- 11月： メイプル再生4パタンの提案、出産・子育て寄り添い支援事業、地域医療奥州モデル案示される。
- 12月： 出産・子育て寄り添い支援事業の創設、市立医療施設のあり方の検討状況の説明を受ける。
- 1月： メイプル再生の最終案の提示があり、3月の不動産鑑定次第で方向性を決定する見通し。

5. 地域課題その後

1. 仮称)新金ヶ崎大橋実現に一步進む

令和4年7月29日、稲瀬振興会長の呼びかけで奥州・金ヶ崎建設促進江刺会議を設立。江刺地域の県議、市議、江刺農協、奥州商工会議所、江刺工業団地企業協議会、各振興会長、周辺自治会長等32の機関団体と市総務企画部・都市整備部各部長をオブザーバーで構成。早期の新金ヶ崎橋の建設実現に向け取組むこととした。

この地道な活動が実り、令和5年1月19日、奥州、北上、金ヶ崎3市町の工業団地と江刺田瀬インターチェンジを結ぶ国道及び県道を整備し、物流を支える産業拠点道路の機能向上を目指す北上パシフィックルート整備促進期成同盟かが発足。新金ヶ崎の架け換えを含む道路整備が、岩手県及び岩手県議会に対し、3市町が一体となった要望活動に発展した。

2. 「稲瀬ふれあい号」が運行拡大

県交通「大迫線」廃止に伴い、4月から運行範囲が拡大。運行日も週4日に増便。

令和5年4月から、広瀬青谷線、西川目線の廃止に伴い、第4次公共交通計画において岩谷堂への直接運行を目指す。

3. 「稲瀬農業の未来を考える会」を「稲瀬の未来を創る会」に改組

江刺金札米誕生100周年を契機に設立された「稲瀬農業の未来を考える会」を農業にとどまらず、地域全体の未来を考えようと名称を「稲瀬の未来を創る会」と改組。

本格的な人口減少を迎え農地が利用されやすくなるよう、農地の集約化等の取組み加速させるため、農業者との話し合いのもと「地域計画」を令和6年度末までに策定することから、その進めた方のモデルとして当稲瀬がモデル地区に指定された。

令和5年3月までの報告に向け「稲瀬の未来を創る会」の新たな活動がスタート。

4. 県道一関北上線（県道40号）三照ローソン前交差点改良工事、5年度完了見込み。

令和4年度江刺地域統一要望に、県道40号線の歩道未設置箇所「田谷ヶ橋」～「たてのや商店」間の歩道及び拡幅とたてのや商店前幹線水路に係る橋の早期改修を追加要望。

5. 「稲瀬ふれあい交流館」が1月公売公募。民間取得後の周辺環境に注視。

6. 江刺の健康・観光・文教施設など次々に廃止・統合が進む

① 越路スキー場は民間移譲を目指したが、令和5年3月末をもって廃止。

胆沢のひめかみスキー場も廃止としているが、地域の活用が見込まれることから廃止にならず。

② 「えさしクリーンパーク」が、令和6年3月末をもって廃止。令和4年度江刺地域統一要望として健康増進施設の建設を要望するも他の施設の活用を示唆。

- ③ 江刺体育文化会館「ささらホール」令和5年度は奥州市の直接管理、令和6年度末をもって廃止を示される。

奥州市公共施設等総合管理計画（平成9年3月策定）において、市内文化施設の存廃時期として「ササラホール」は令和19年度廃止時期としていたものを前倒し。以降はヒロノ福祉パーク「コミュニティーセンター」等の活用を示唆（水沢にある「Zホール」は維持修繕しながら令和25年度立替、前沢ふれあいセンターは令和24年度・胆沢文化創造センターは令和25年度廃止とされている計画。）

- ④ 令和4年度は、広瀬・梁川保育所は玉里保育所に、伊手・藤里小が岩谷堂小学校に、中学校は東・南各中学校が江刺第一中学校に、令和5年度には、岩谷堂幼稚園、江刺南保育所（藤里）が廃止、広瀬・梁川・人首・木細工小学校は玉里小学校に統合される。結果 1 幼稚園、3 保育所、7 小学校、2 中学校がこの2年間で廃止になる。



《令和5年度 新年度予算あらまし》

2月27日から3月7日まで新年度予算が審議される。議案の審議内容を議場での傍聴もしくはインターネットで聴講し、ご意見、ご要望をいただきたい。

本年度は総額615億76百万円で合併以降最大規模。市税、交付税、寄付金が伸び、枯渇寸前であった財政調整基金（預金）は令和4年度末で76億円を確保、新年度において「未来投資枠」を新設し7億5千万円の特別枠を設定。モバイルクリニック遠隔診療サービス事業をはじめ、地域おこし協力隊運営支援、新規就農支援、子ども医療費給付支援のほか体育施設及び文化会館など施設照明のLED化などが事業化される予定。

令和5年度予算で注目しているのは、18歳までの医療費支援や産後ケアの充実はもちろんだが、小中学生への一人1台のタブレット導入が完了し、自宅でのオンライン学習が可能となり、「AIドリル」教材を活用した児童や生徒の理解度に合わせた学習環境が整う。

江刺の幼保施設、小中学校の統合がこの2年間で急速に進んだ。その結果、不登校児童生徒が急増している。不登校の理由・原因は個々別々であるが学習の機会を保障しなければならない。その救世主が「AIドリル」教材と言われている。「AIドリル」はクラウド型のアダプティブラーニング（個々の学習者に適した内容や方法で学習すること）教材で、一人一人の学力に応じた演習問題に取り組めるという特徴があり、AIが生徒の理解度・進度に応じて適切な問題を出し、問題が解けなかった場合、どこでつまづいたのか、そのつまづきの原因をAIが分析して、つまづきの元となった單元まで戻って何度も学習をすることができ、無学年式（学年に関係なく生徒の学力に応じた学習をする方式のこと）の特徴により、児童・生徒それぞれの学習進度に応じた理解、定着につながり基礎学力の向上が期待できる学習教材と言われている。教員の負担増加も懸念されるが、未来を担う子供たちの環境づくりに一緒に考えていきたい。